

社団法人 日本補綴歯科学会 *Japan Prosthodontic Society*

発行人 平井敏博 編集 広報・社会連携委員会

〒 170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9

社団法人 日本補綴歯科学会

Tel 03-5940-5451 Fax 03-5940-5630



# Letter for Members No.31 2009

<http://www.hotetsu.com/> 2009.1.10 発行

## 《コンテンツ》

第 21 回日本歯科医学会総会レポート ……1	補綴 (ほてつ)
関連学会報告 ……2	シャッターチャンス! 2008 ……6
支部学術大会報告 ……4	関連学会案内 ……6

## 第21回日本歯科医学会総会レポート

第 21 回日本歯科医学会総会  
事務局長 松村英雄

平成 20 年 11 月 14 日から 16 日までの 3 日間、第 21 回日本歯科医学会総会がパシフィコ横浜において開催されました。この大会は 4 年に一度開かれる歯科界最大規模の学術大会であり、今回は前回に引き続き日本デンタルショーと併催されました。

本学会からは、平井敏博理事長、古谷野 潔副理事長、新谷明喜・末瀬一彦・野村修一代議員ほか総会準備委員会学術部会委員に就任され、総会の準備にあたられました。

会期中は 3 日間で 1 万 5 千名余の参加があり、文字どおり歯科界最大のイベントとなりました。大久保満男会長（日本歯科医師会）、星野仙一氏（阪神タイガースオーナー付シニアディレクター）の開会講演、公開フォーラム「歯は生涯の宝一楽しく食べて生き活きとー」、最新の研究内容を題材とした講演、シンポジウム、テーブルクリニック、VTR、400 以上のポスターセッションなど、多くの講演、発表が行われました。

本学会からも多数の会員に登録、参加をいただきました。講演、シンポジウムでは、スポーツ歯

科医による健康増進「武田友孝准教授（東歯大）；座長・大川周二教授（明海大）」、磁性アタッチメントは今「星合和基准教授（愛院大）、水谷 紘准教授（医歯大）ほか；座長・石上友彦教授（日本大）」、睡眠時無呼吸症候群患者への歯科的対応「小川 匠助教（鶴見大）、祇園白信仁教授（日本大）ほか；座長・平井敏博教授（北医療大）」、インプラント治療の最前線「小宮山彌太郎臨床教授（東歯大）、萩原芳幸准教授（日本大）ほか；座長・川添堯彬教授（大歯大）」、終末期における歯科の役割「久保吉廣准教授（徳島大）ほか」、MI 審美修復「福島俊士教授（鶴見大）、三浦宏之教授（医歯大）、行田克則先生（東京支部）ほか；座長・新谷明喜教授（日歯大）」、医療安全「塚崎弘明准教授（昭和大）、田中 収客員臨床教授（医歯大）ほか」、国際セッション：IT を用いた安全で簡便なインプラント治療「前田芳信教授（大阪大）ほか」、難治性歯痛のメカニズム、診断、および治療「座長・古谷野 潔教授（九州大）」など、どの会場も多くの聴衆が入り、熱気を帯びた大会となりました。

全国から数多くの臨床家、研究者および同僚の皆様方のご参加を賜り、大会を成功裏に終了できましたことは、本会会員の多大なるご支援とご協

力によるものであります。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

なお、次回大会は大阪歯科大学を主幹として、平成 24 年に大阪の地で開催される予定です。



会場となったパシフィコ横浜



大塚会頭，星野仙一氏，大久保日歯会長



公開フォーラムでの堀ちえみ氏



アトラクションのナベアツ

(写真提供：日本歯科医学会)

## 関連学会報告

### The 36th Indian Prosthodontic Society Conference 参加記

平成 20 年 11 月 7～9 日までの期間、インドのバンガロールにおいて The 36th Indian Prosthodontic Society Conference が開催され、佐々木啓一先生（東北大）、鱒見進一先生（九歯大）、細川隆司先生（九歯大）、城戸寛史先生（福歯大）、それに著者の佐藤博信（福歯大）ら、総勢 8 名で参加してまいりました。

バンガロールはインド南部に位置し、人口約 600 万人、インドで最も現代的な街といわれており、インドのシリコンバレーと呼ばれているそうです。

11 月 5 日にデリーに入り、1 泊して市内を観光したのち、6 日にバンガロール入りしました。

翌 7 日よりインドの補綴学会である IPS Conference に参加しました。はじめに IPS の学会長である Dr. Padmanabhan が、JPS の代表である佐々木先生と佐藤を紹介され、佐々木先生と記念品の交換を行い、インドと日本における補綴学会のさらなる交流を深めることとなりました。昼食にカレーを食べ、午後から行われた各レクチャーの中で細川先生のレクチャーが行われ、会場を沸かせました。その日のレクチャーは大盛況に終わり、夜には懇親パーティーが行われ、さまざまなカレーを食べました。野外ステージでは、趣向を凝らしたショーがあり熱気と興奮の渦に包まれ、インドの先生たちのパワーにただただ圧倒されるばかりでした。ペロニカに感謝!! (詳しくは訪問された先生に聞いて下さい)



のなかで感じる日本とインドの文化の違いなどは学会では感じられず、国境などないように感じました。国は違っても同じ歯科医師であり、同じ補綴を考える者同士であることが認識され、JPSとIPSの交流が深まるものとなりました。歯科学・補綴学において、お互いに良い刺激を与え合うことができるよう、これをきっかけに今後さらなる交流の発展を願っております。

(国際渉外委員長 佐藤博信)

### 日本顎口腔機能学会第41回学術大会



日本顎口腔機能学会第41回学術大会は、平成20年11月8日(土)に長崎大学医学部良順会館にて開催されました。当日は約90名の参加を得て、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯科矯正学分野の吉田教明教授の大会長のもとで一般口演14題と特別講演1題が予定通り行われました。一般口演の演題数14題は第40回記念大会のちょうど2倍の数であり、そのため学会の終了時刻が午後7時という異例の事態となり、主催者側はうれしい悲鳴だったようです。なぜこのように急に演題数が増えたのかは定かではありませんが、開催場所が長崎という日本有数の観光都市であったことがその理由であったかもしれません。理由は何であったにせよ、多くの参加者のもとすべての演題に対して非常に活発な討議がなされ、会場から質問がなく仕方なく座長が質問を行ったような演題は1題もありませんでした。発表内容も顎運動測定や筋電図測定だけでなく、脳波、f-NIRS、皮膚疼痛閾値、中耳コンプライアンスと非常に多岐にわたっていたことから、顎口腔機能の



8日にも各レクチャーが行われ午前に鱒見先生が、昼食のカレーを挟んで午後には城戸先生のレクチャーが行われ、インドと日本の補綴学における架け橋として非常に素晴らしいものとなりました。また、午前中に council meeting も行い、今後の具体的な交流について話し合いももたれました(詳しくは12月の委員長会に報告しております)。夜には昨日とはまた少し雰囲気の違ったレセプションパーティーに招かれました。ここでもやはりさまざまな種類のカレーを食し、ステージではインドの先生方の歌やプロの歌手の歌があったり、ダンスがあったりと昨日にも増して、さらに違った面での迫力とパワフルさに驚かされるばかりで、より交流が深まるものとなりました。

今回のインドの学会参加を通じて、インドの町

**GC**

ジーシーインプラントシステム™ Re(アール・イー)™  
2つのシステムが臨床の幅を広げます。

GC IMPLANT SYSTEM Re  
external implant  
**SETiO**

internal implant  
**GENESiO**

高度医療器具承認番号 20500BZ2008680000 ジーシーインプラント  
高度医療器具承認番号 21400BZ2001020000 ジーシーインプラント Re  
高度医療器具承認番号 21400BZ2000680000 ジーシーインプラント Re

株式会社 ジーシー [www.gcdental.co.jp/](http://www.gcdental.co.jp/)

測定も広範囲からのアプローチがなされるようになってきていることを窺わせるものでした。

特別講演は、ベルギーの Catholic University of Leuven の Antoon De Laat 教授により「Consequences of stress on the health and function of the masticatory system」と題し、ストレスと顎機能の関係に関する詳細な文献レビューが行われました。紹介された文献には日本人が書いた論文もいくつか含まれており、わが国の顎機能

研究のレベルの高さを改めて再確認することができました。

学会終了後に、医学部生協食堂にて De Laat 教授も交えて懇親会が行われ、学会の成功とともに祝うことができました。

次回の学術大会は平成 21 年 4 月 19 日に新潟大学の野村修一教授の大会長のもと新潟で開催の予定となっております。

(総務担当理事 矢谷博文)

## 支部学術大会報告

### 平成 20 年度東北・北海道支部総会ならびに学術大会

平成 20 年 10 月 18 日 (土)、19 日 (日) に郡山ビューホテルおよび郡山市民交流プラザ (ビッグアイ) を会場として、平成 20 年度 (社) 日本補綴歯科学会東北・北海道支部総会ならびに学術大会が開催されました。

今年度は奥羽大学歯学部歯科補綴学講座が担当校となり、大会長を冠橋義歯学分野教授の鎌田政善が、また大会準備委員長を診療科学講座准教授の清野晃孝が務めました。

18 日は支部役員会、専門医申請ケースプレゼンテーションと審査および会員懇親会が郡山ビューホテルにおいて開催されました。専門医申請は 5 件あり、プレゼンテーションと審査後に 5 名の申請者に対し筆記試験が行われました。18:00 からの会員懇親会では (社) 福島県歯科医師会会長の金子 振先生のご挨拶の後、大畑 昇支部長の乾杯でスタートし、アトラクションなどもあって大いに盛り上がりました。

19 日は口演発表 (10 演題)、ポスター発表 (4 演題) があり、12:10 から支部総会が行われました。総会終了後の 13:30 からは奥羽大学歯学部臨床教授である岡本 浩先生を講師に招聘して「根分岐部病変処置後の補綴治療とメンテナンス」の演題で特別講演が行われ、根分岐部病変症例に対する多様な補綴治療法が提示され、聴講者一同感銘を受けました。

15:00 からは生涯学習公開セミナーと市民フォーラムが同時併催されました。生涯学習公開

セミナーは今年度から健康保険に導入された接着ブリッジに関する正しい情報を提供することを目的として、「接着ブリッジを用いた欠損補綴」をメインテーマに、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科教授の田中卓男先生からは「基本術式と臨床例」を、また北海道医療大学歯学部クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野准教授の日景 盛先生からは「生存率および脱落例とその対策」と題してご講演をいただきました。生涯学習公開セミナーには補綴学会会員だけでなく歯科医師会の先生方にも多数参加していただきました。また、市民フォーラムは近年話題になっている「高齢者の健康を維持するための口腔管理」をメインテーマとして、奥羽大学歯学部口腔細菌学分野教授の清浦有祐先生から「入れ歯を清潔にすることが健康につながります」を、また医療法人尚寿会大生病院歯科口腔外科科長の阪口英夫先生からは「口から始まる介護予防一効果的な口のケアとは？」と

NC VERACIA

ナノテクノロジーと機能的形態が融合した 新人工歯 **硬質レジン歯**

**NC Veracia**

医療用具承認番号 21100BZZ00751

**NC ヲラシア アンテリア**  
硬質レジン歯 (前歯用) 1組...¥780 色調: A1, A2, A3, A3.5, B2  
形態: 上顎5形態、下顎3形態

医療用具承認番号 21200BZZ00272

**NC ヲラシア ポステリア**  
硬質レジン歯 (臼歯用) 1組...¥1,040 色調: A2, A3, A3.5, B2  
形態: 上下顎各2種

価格は2002年11月現在の標準医院価格(消費税抜き)です。

世界の名産国産品を供給する **株式会社 松風**  
本社●〒605-0983京都市東山区福福上松岡11-TEL(075)561-1112(代)



特別講演講師の岡本 浩教授



生涯学習公開セミナーの座長(嶋倉道郎先生)  
講師(日景 盛先生と田中卓男先生)



市民フォーラム講師の清浦有祐先生



市民フォーラム講師の阪口英夫先生



ポスター会場



メイン会場での大会長挨拶

題してご講演をいただきました。市民フォーラムには近隣の一般市民の方々や要介護の高齢者をお世話している施設の方々および歯科衛生士の方々の参加を得ました。

17:00 に鎌田大会長による閉会の辞で無事成功裡に支部学術大会の幕を閉じました。

(奥羽大 鎌田政善)

Happy Smiles & Heartful Communication

デンタルエステをはじめてみませんか MORITA

- 審美性を追求し、自然感のある透明性と優れた色調再現性を実現しました。
- 操作性と研磨性を向上しました。
- 専用のガラスファイバー「EGファイバー」を用いることで、メタルフリーブリッジの製作を可能にし、臨床用途を拡大しました。

ハイスリッド セラミックス  
エステニア® C&B

標準価格 スタンドセット 128,000円  
●医療機器承認番号21500BZZ00534

製造販売元 クラレメディカル株式会社  
販売元 株式会社モリタ 東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL:03-3834-6161  
大阪本社 大阪府枚田市長水町3-33-18 〒564-8650 TEL:06-6380-2525  
●掲載商品の標準価格は、2006年4月21日現在のものです。  
標準価格には消費税等は含まれておりません。

www.dental-piazza.com

## 補綴(ほてつ)シャッターチャンス! 2008

会員の皆様にも有効活用いただいております本学会ホームページの新デザイン用写真公募「補綴(ほてつ)シャッターチャンス! 2008」に、沢山のご応募をいただきありがとうございました。

厳正な審査の結果、九州歯科大学の榎原絵理先生の作品「インド補綴学会でのポスターセッション

風景」が採用されましたのでご報告させていただきます。

会員向けホームページのトップ

<http://www.hotetsu.com/j/index.html>

をご覧ください。

(広報・社会連携委員会)



入選作品

榎原絵理先生(九州歯科大学)

「インド補綴学会でのポスターセッション風景」

### 関連学会案内

#### 第27回日本接着歯学会学術大会

日時:平成21年2月21日(土)、22日(日)  
会場:仙台市福祉プラザ  
大会長:小松正志(東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野)

連絡先:〒980-8575 仙台市青葉区星陵町4-1  
東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野  
第27回日本接着歯学会学術大会事

務局

Fax: 022-717-8344

<http://www.adhesive-dent.com/>

#### 第8回日本再生医療学会総会

日時:平成21年3月5日(木)・6日(金)  
会場:東京国際フォーラム  
大会長:坪田一男(慶應義塾大学医学部眼科学教室)

連絡先:〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル18階  
日本コンベンションサービス(株)内

Tel : 03-3508-1278  
(平日 10 : 00~17 : 00)  
Fax : 03-3508-1302  
E-mail : 8jsrm@convention.co.jp  
<http://www2.convention.co.jp/8jsrm/>

#### 第 82 回日本細菌学会総会

日 時 : 平成 21 年 3 月 12 日 (木) ~ 14 日 (土)  
会 場 : 名古屋国際会議場  
大会長 : 太田美智男 (名古屋大学大学院医学系研究科)

連絡先 : 〒 466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65  
名古屋大学医学系研究科分子病原細菌学気付  
第 82 回日本細菌学会総会準備事務局  
E-mail : jsb82@med.nagoya-u.ac.jp  
<http://www.nacos.com/jsbac/02-5-2soukai82.html>

#### 第 114 回日本解剖学会全国学術集会

日 時 : 平成 21 年 3 月 28 日 (土) ~ 30 日 (月)  
会 場 : 岡山理科大学  
大会長 : 佐々木順造 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科細胞組織学専攻分野)

連絡先 : 〒 700-8558 岡山市鹿田町 2-5-1  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科細胞組織学専攻分野  
Tel : 086-235-7081  
Fax : 086-235-7079  
E-mail : anato114@md.okayama-u.ac.jp  
<http://www.convention-w.jp/jaa-114/>

#### 第 53 回日本歯科理工学会学術講演会

日 時 : 平成 21 年 4 月 11 日 (土), 12 日 (日)  
会 場 : タワーホール船堀  
大会長 : 塙 隆夫 (東京医科歯科大学学生体材料工学研究所金属材料分野)

連絡先 : 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-3-10  
東京医科歯科大学学生体材料工学研究所金属材料分野  
第 53 回日本歯科理工学会学術講演会準備委員会  
Tel & Fax : 03-5280-8009  
E-mail : doi.met@tmd.ac.jp  
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsdmd/2009/riko53.html>

#### 第 20 回日本老年歯科医学会学術大会

日 時 : 平成 21 年 6 月 19 日 (金), 20 日 (土)  
会 場 : パンフィコ横浜  
大会長 : 山根源之 (東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学講座)

連絡先 : 〒 113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4F  
(株)コンベンションアカデミア  
担当 : 丹沢・名川  
Tel : 03-5805-5261  
Fax : 03-3815-2028  
E-mail : gero20@coac.co.jp  
[http://www.gerodontology.jp/meeting\\_now.html](http://www.gerodontology.jp/meeting_now.html)

#### 第 20 回日本スポーツ歯科医学会学術大会

日 時 : 平成 21 年 7 月 4 日 (土), 5 日 (日)  
会 場 : 大宮ソニックシティ  
大会長 : 安井利一 (明海大学歯学部社会健康科学講座口腔衛生学分野)

連絡先 : 〒 350-0283 埼玉県坂戸市けやき台 1-1  
明海大学歯学部社会健康科学講座口腔衛生学分野  
第 20 回日本スポーツ歯科医学会学術大会・総会事務局  
(準備委員長 : 松本 勝)  
Tel : 049-279-2786  
Fax : 049-236-2434  
E-mail : mmatsu@dent.meikai.ac.jp  
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasd/taikai.htm>

**第 22 回日本顎関節学会学術大会**

日 時：平成 21 年 7 月 25 日 (土), 26 日 (日)  
会 場：タワーホール船堀  
大会長：福島俊士 (鶴見大学歯学部歯科補綴学第  
二講座)

連絡先：〒 170-0003 東京都豊島区駒込 1-  
43-9 駒込 TS ビル  
(財)口腔保健協会コンベンション事業部  
第 22 回日本顎関節学会総会・学術  
大会運営事務局  
Tel : 03-3947-8761  
Fax : 03-3947-8873  
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jstmj/taikai.html>

**第 20 回日本歯科審美学会学術大会**

日 時：平成 21 年 9 月 19 日 (土), 20 日 (日)  
会 場：品川区総合区民会館 (きゅりあん)  
大会長：松村英雄 (日本大学歯学部歯科補綴学教  
室Ⅲ講座)

連絡先：〒 101-8310 東京都千代田区神田  
駿河台 1-8-13  
日本大学歯学部歯科補綴学教室Ⅲ講座  
(学会活性化委員会幹事：小峰 太)  
Tel : 03-3219-8145  
Fax : 03-3219-8351  
E-mail : komine@dent.nihon-u.ac.jp  
<http://www.jdshinbi.net/meeting/taikai/front.html>

**第 39 回(社)日本口腔インプラント学会学術大会**

日 時：平成 21 年 9 月 25 日 (金) ~ 27 日 (日)  
会 場：大阪国際会議場  
大会長：市川哲雄 (徳島大学大学院ヘルスバイオ  
サイエンス研究部口腔顎顔面  
補綴学)

連絡先：〒 541-0047 大阪府中央区淡路町  
3-6-13  
(株)コングレ内  
Tel : 06-6229-2555

Fax : 06-6229-2556  
E-mail : 39-jsoi@congre.co.jp  
<http://www.shika-implant.org/>

**編集後記**

年の瀬を迎え暗い話題ばかりの世の中ですが、日本補綴歯科学会の 1 年を振り返ると明るい話題が数多くあったように思えます。新年を迎えるに当たり、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。本年もニュースレターへのご協力を宜しくお願いいたします。

(広報・社会連携委員会、ホームページ・  
ニュースレター部会長 鱒見進一)

謹賀新年。明るいニュースがあまり報じられないなか、歯科の重要性に思いを巡らすのです。噛めるってことがこれからの日本を支えるぐらいの気持ちが沸々と湧いてきます。噛める大切さをこれからもアピールしよう。本年も皆様よろしくお願いたします。

(広報・社会連携委員会委員長  
広報・社会連携部会長 川良美佐雄)

社団法人 日本補綴歯科学会  
広報・社会連携委員会  
委員長 川良美佐雄  
広報・社会連携部会  
部会長 川良美佐雄 副部会長 水谷 紘  
委員 池邊一典 岡根秀明 貞森紳丞  
幹事 小見山 道  
ホームページ・ニュースレター部会  
部会長 鱒見進一 副部会長 塩山 司  
委員 齋藤正恭 坂井貴子 田中昌博  
幹事 有田正博  
Tel : 093-582-1131  
Fax : 093-582-1139  
E-mail : m-arita@kyu-dent.ac.jp  
〒803-8580 北九州市小倉北区真鶴 2-6-1  
九州歯科大学顎口腔欠損再構築学分野